



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



WEEKLY REPORT

風に向かって、風とともに

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年2月25日発行 第345号

2012-2013年度 No. 25



本日のプログラム

平成25年2月25日 卓話 『日本とウズベキスタンの これまでの関係と今後の展望』 ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金代表理事 バヒリディノフ・マンスール 様

プロフィール

H4年9月	タシケント国立東洋大学歴史学部 国際法科 入学	H18年1月	駐日ウズベキスタン共和国大使館 文化アタッシュ
H9年3月	ウズベキスタン共和国大統領府 (国立人材育成基金) 入省	H19年12月	駐日ウズベキスタン共和国大使館 三等書記官
H9年7月	タシケント国立東洋大学歴史学部 国際法科 卒業	H20年6月	ウズベキスタン文化・芸術フォーラム 基金 駐日代表
H14年3月	慶應義塾大学大学院法学研究 修士課程 修了	H21年5月	駐日ウズベキスタン共和国大使館 二等書記官
H15年10月	駐日ウズベキスタン共和国大使館 大使補佐	H22年12月	一般財団法人ウズベキスタン文化・芸術 フォーラム基金 代表理事
H17年10月	ウズベキスタン共和国外務省アジア太平洋 局 日本担当官		



クラブからのお知らせ [2月18日]

● 松島会長挨拶

- ・自然界は不思議な脅威に満ちていますね。先週末、ロシアに落下した隕石の大きさは17m、重さは1万tと推定されています。衝突の衝撃は大きく、負傷者もいましたが、この程度の大きさの衝突は、100年に1度くらいの確率で起こるそうです。その昔、メキシコに落ち、恐竜絶滅の原因になったと言われる隕石は、さすがに30kmという大きさだったと言われています。SF映画のワンシーンを見る思いでした。
- ・一方、日本の周辺では、尖閣における中国による自衛艦へのレーダー照射や北朝鮮による核実験強行など、きな臭いニュースが起きています。こうした挑発にはのらず、冷静に対処していく必要があると思います。いずれにしても、日本は、通商国家で資源を外国に依存しなければならないので、経済運営に当たっても、外交や安全保障の確立が重要になります。米国との同盟を軸に、アジアとの外交戦略を磨く必要があります。

● 関口幹事報告

- ・地区大会のご案内
2月22日(金)に開催される地区大会に多数の会員の皆様のご出席、とりわけ9時から地区内クラブ紹介が行われますので、その時間帯へのご参加をお願いいたします。
- ・福島県飯館村立中学校へのユニフォーム贈呈について
郡山アーバンRCとの共同プロジェクトとして、飯館中学校のユニフォーム購入に係る当クラブの負担金195,000円を送金いたしました。
- ・次回例会の例会場変更について
次回2月25日例会の例会場がヒルズクラブに変更となりましたので、ご留意の程お願い申し上げます。

● 松木親睦活動委員長より

- ・3月11日(月)は夜間例会とし、東日本大震災復興支援チャリティー・コンサートを開催します。
バイオリニストの天満敦子さまを迎えて、皆様と共に盛り上げていきたいと思います。



平成25年1月28日

卓話 『和服の魅力と銀座のビジネス』
株式会社銀座いせよし 代表取締役社長／店主
千谷 美恵 様



いせよし

銀座伊勢由は明治元年に日本橋に創業いたしました。私が5代目になります。私は気軽に若い人たちも入りやすく勝手に呉服を見ていただけます。銀座いせよし」を始めました。蓋を開けてみたら、お歳を重ねた方でも着物のことを気軽に訊くことができていいわということで、今、メインのお客様は大体50代ぐらいから上になっていきます。

着物はもちろん見た目もいいですが、実は健康にもいいということが立証されています。私は小さい時アトピーがひどかったんですけれども、着物を着るようになって汗の回路が変わったんです。芸者さんや歌舞伎の役者さんは舞台の上では汗をかかないってよく聞きますが、私もそうなんです。着物はあちこち開いていて通気性がいいからなのかなと思います。絹は抗菌作用があって更に抗酸化作用もあるんですね。UVカットの機能もあってアンチエイジングと美容にいいということが分かりました。さらに保温性と放熱性もよくて夏涼しく冬暖かい。帯はしっかり腰を締めるので、腰痛の方がするゴムバンドと同じように、しっかり腰が支えられるという効果があります。草履と足袋がまた本当にびっくりなんんですけど、私が着物を着るようになって3年ぐらい経ったときに、今まで穿けなかったジーパンが穿けるようになったんです。体重が変わってないのに。足袋を穿いて草履を履くと足の指の間のツボが刺激されて腿の運動になるということをテレビで言っていたので納得しました。それとOL時代はハイヒールを履いていたので外反母趾がひどかったんで

すけれど、それもすっかり治りました。

不思議なのは、似たような姉妹とか親子でも、こっちの方には似合うけど、こっちの方には似合わないというのがあるんですね。その理由を考えてみると、やっぱりその人の内面の違いによるんですね。若いときに華やかなものを着るのは、内面がまだ充実していないので着物によってカバーしてもらえるからだと思いますし、年配の方が地味な結城がよくお似合いになるのは、内面に深みがでているからだと思います。着物は意外とお歳を召した方がきれいに見えるので、私は歳をとるのを楽しみにしています。着物は気楽に着ようと思えばいろんな着方があります。半幅帯にして羽織を着たままだと一日中楽に着ることができます。私は普段のものは袖を短くしていて、お勝手仕事なんかでも全く普通にできています。

銀座には、今はすごく減ってしまいましたけれど老舗と呼ばれる店があります。銀座はすごく高いと思われがちですけど、やっぱり銀座という街に恩恵を感じながら商売をしている店は多いので、品質やサービスは落とせないし流行を追って稼ぐという気持ちもないですね。良質でエレガントなものを提供するということが老舗の皆さん的心がけているところだと思います。

今日はありがとうございました。





2012-13年度 第3回クラブ協議会

今回のクラブ協議会は、クラブ運営に関する提案、新機軸、反省点、改善点等について、テーブル毎に議論した上で、その後、議論の結果を発表するというスタイルで実施されました。発表された内容は以下のとおりです。

1. 美術クラブを創設してはどうか
2. 他クラブとの交流会（過去には京都・金沢のRC訪問）を更に活発に行ってはどうか
3. <3.11>に関するイベント（今年は天満敦子さんのチャリティ・コンサート）を今後も継続的に行っていく必要があるのではないか
4. 英語のロータリーソング（現在は1曲のみ）を増やしてはどうか
5. 例会での着席場所が固定化している傾向にあるので、会員相互の親睦を深めるために着席場所がランダムとなるように工夫したらどうか
6. ニコニコソングを復活させたらどうか

美術クラブの創設については末松会員に検討していただくこととなり、英語のロータリーソングについてはマウラー会員に探していただくことになりました。その他については、適宜、会長マター、理事会マターに振り分けて、今後検討させていただくことに致します。貴重なご意見をありがとうございました。 （記：幹事 関口明博）

■ 高柳さんと末松さんを囲んでの「10 for 2」

平成25年2月7日午後7時より、昨年六本木ロータリーに入会戴いた、高柳さんと末松さんの入会を歓迎する、「10 for 2」を赤坂のワインバー「ルヴェール」にて行いました。

出席者は、当然のことながら主役の高柳さんと末松さん、歓迎側の松島会長、渡辺副会長他、杉本さん、渡邊さん、浅田さん、森さん、鈴木さん、中川さん、三田さん、そして幹事役の情報委員長の角山の、総勢12人で、文字通り「10 for 2」となりました。

角山の方から、「10 for 2」の開催が遅れたことが、高柳さんと末松さんの歓迎の熱意の低さと無関係であると苦しい言い訳を申し上げた後、松島会長の音頭で、シャンパンで乾杯。シャンパン、ワインの杯を重ねるうちに、座は大いに盛り上がり、親交を深め、ロータリアンの絆を確認しあったところで、デザートタイムに。お一人を除いて、お店特製の酸辣湯麺で締めるというサプライズで楽しい時間の終了となりました。

高柳さんは、スキーの腕がプロ級で、インストラクターの資格をお持ちであることが判明、スキーのときは、心強い味方が存在することになりました。浅田さんとお二人でスキー部創設？ 末松さんは、絵に関しては、描くほうもコレクションも森さんの絶賛するところで、日々新しいコンセプトの展示スペースを開設されるそうで、こちらは六本木ロータリーの美術部もそろそろ発足か？ の予感です。 （記：ロータリー情報委員長 角山一俊）



● 2012-13年度前期皆出席者の表彰



浅田豊久、平松和也、苅田吉夫、片岡雅敦、
松木隆央、松島正之、マウラー・ピー・リード、
三田大介、森 佳子、小笠裕子、齋藤明子、
関口 明博、杉本 潤、隅田幸男、渡辺美智子、
渡邊 滋、山本良樹、山中祥弘、安井悦子

（19名・敬称略）



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



■ ニコニコBOX情報

平松 和也さん

「今月は妻と二男の誕生月です」と、このカードに記載するのも、これで8回目です。皆様、ご自愛下さい。

松木 隆央さん

2月4日から1週間、経団連のメコンミッションで、タイ・ミャンマー・カンボジアに行ってきました。とても暑かったです。

中山 祥弘さん

クラブ協議会の盛会を祈ります。

宇佐見 千嘉さん

春とは名ばかりのお寒さとなりました。皆様おすこやかにお過ごし下さいませ。

小篠 ゆまさん

先週、初のフィンランド視察に行って参りました。生活の中にデザインがとけ込んでいる素敵なお国で非常に刺激になりました。

苅田 吉夫さん

寒い日が続きますが、春はもうすぐそこに来ています!

中川 勉さん

梅の花がきれいですね。

松島 正之さん

森 佳子様、この度はレジオン・ドヌール勲章の受章おめでとうございます。心よりお慶び申しあげます。

石上 和敬さん

いつもお世話になっております。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

山本 良樹さん

隕石が落ちたことにビックリです。

**2月 18日 合 計 36,500円
累 計 1,225,500円**

3月の例会スケジュール

- 11日 夜間例会「3.11チャリティー・コンサート」
- 18日 卓話 レストラン「マクシヴァン」代表ソムリエ 佐藤陽一様
- 25日 卓話 脳神経外科医 上山博康 様

■ 次回のプログラム

平成25年3月4日 卓話『やまとぢから』

彫刻家

東京藝術大学大学院文化財保存修復学教授(保存修復彫刻)

籾内 佐斗司 様

プロフィール

1953年大阪生まれ。東京藝術大学および大学院で彫刻を修め、1982~87年、同学保存修復技術研究室にて仏像彫刻の研究と修復事業に従事。その後、古典研究をもとにした独自の彫刻技法を駆使し、木彫やブロンズ、版画、執筆、映像、講演などさまざまな活動を、屋内屋外を問わず元気いっぱいに繰り広げています。その表現は、日本人がどこかに置き忘れてきた豊かな精神世界を、諧謔と陽気さに満ちた懐かしい造形で蘇らせようとするものです。また2004年から、創作活動とともに、東京藝術大学大学院文化財保存学教授(保存修復彫刻)として後進の指導にもあたっています。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 松島 正之 幹事 関口 明博

広報・週報 委員長 安井 悅子

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>

今年度の各表彰が行われました。



• ロータリー財団より、隅田幸男さん(ポールハリスフェロー)、杉本潤さん、山中祥弘さん(マルチブル・ポールハリスフェロー)に認証状とピンが贈呈されました。



• 米山記念奨学会より、浅田豊久さん、山中祥弘さん、今村道子さん、松村謙三さんに米山功労者の感謝状が贈呈されました。



• RI第2750地区佐久間ガバナーより、新会員を紹介した浅田豊久さん、森佳子さんに会員増強スパンサービスが贈呈されました。



• 米山記念奨学会より、米山功労クラブの感謝状を授与しました。

『今週の言葉』

「砂漠が美しいのは、どこかに
井戸を隠しているからだよ」

サン=テグジュベリ「星の王子さま」

宇宙から見た砂漠は、劫初の風景そのままの姿だ。人の住めない苛酷な世界が広がる。だが、目を凝らすと、砂の種類、地勢、風、気温の組合せによって、千差万別、特異な美しさを見せる。でも、本当の美しさは、見えない所に秘密の宝が隠されているからだ。心の中に「井戸」を持った人間になりたいものだ。(松島正之会長)

2月18日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 34名 (72%)
・ゲスト・ビジターの参加者数 2名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます